

内視鏡下手術におけるCOVID-19感染対策の一案

2020/4

今般の新型コロナウイルス感染症により全国の医療機関に大きな影響が及んでいます。最前線で働く医療従事者の皆様、また感染症以外でも医療を必要とする人々のために地域医療を支えるすべての医療従事者の皆様に心より感謝と敬意を表します。

弊社取引先であるデンマークLiNA Medical社より最新のニュースレターが届きましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

LiNA Medical社ニュースレター(訳文)

お客様各位

ディスポーザブル鏡視下手術用排煙フィルター「ラップガード」について

先頃より新型コロナウイルス(COVID-19)の陽性または疑いのある患者の内視鏡下手術において、(1)サージカルスモーク、エアロゾルや気腹ガスを排除し、エアロゾルによる感染を防止、(2)トロカー抜去や標本取り出しの際に体液の飛散を避ける、との目的で、吸引装置、排煙フィルター、標本回収器具、スワブの使用が推奨されています。*(Covid 19 pandemic and gynaecological laparoscopic surgery: knowns and unknowns. R.Mallick, F.Odejimi, T.J.Clark. Facts Views Vis Obgyn, 2020, 12 (1): Epub ahead of print)*

ULPAフィルターと活性炭を内蔵したLiNA社製「ラップガード」は、内視鏡下手術中に発生するサージカルスモークの排出と濾過を99.999968%以上の効率で実現します。

SARSコロナウイルス(SARS-CoV-2)を含むコロナウイルス粒子の直径は約125 nmとされています。*(Fehr AR, Perlman S. Coronaviruses: an overview of their replication and pathogenesis. Methods Mol Biol. 2015;1282:1-23. doi:10.1007/978-1-4939-2438-7_1)*

「ラップガード」は、直径25~27 nmのウイルスのフィルタリング効率が99.999968%以上であることが実証されています。(エアロゾル化したもの)

「ラップガード」は術中、お使いのトロカーのガスポートに簡単に接続するだけで使用可能です。また電気手術器使用中には本品のローラーランプによりガス流量を調整することができます。



特別な排煙装置(ジェネレーター)は不要、ガスポート付きトロカーであれば、メーカーを問わず接続可能です。

医療スタッフと患者様の安心材料の1つとしてご検討ください。

(左写真はイメージです。製品にトロカーは含まれておりません)

販売名:	ラップガード
届出番号:	13B1X00199LN0003
標準価格:	20,000円/箱(1箱10個入り)税別

この非常事態が1日も早く収束することを祈り、先生方、スタッフの皆様方におかれましてはどうぞお体をお大切にお過ごしくださいますようお願い申し上げます。

製造販売業者
株式会社プロシード
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-13 東信青山ビル
Tel. 03-5468-1666